



## コウノトリの新たな生息地となる水環境の創出と活用

認定NPO法人とくしまコウノトリ基金

### 事業概要

鳴門市瀬戸町島田島において、多様な主体が連携し、耕作放棄地を豊かな水環境として復活させ、「美しい農村景観の復元」「コウノトリの新たな生息の創出」「環境教育・観光利用への活用」「自然共生サイトへの登録」により、水環境保全、活用の共創体制の確立を目指す。



### 今年度取り組み内容

- 耕作放棄地を多様な生物が生息する湿地性ビオトープに改変整備し、抽水植物等の制御に取り組む。
- 自然共生サイトの登録を目指し、勉強会を実施するとともに、コウノトリをはじめとする鳥類、両生類、魚類、昆虫等の生息状況を調査する。
- 観光コンテンツ作りの勉強会を実施する。
- タカの渡りやトンボ、化石の観察会を実施し、水環境を活用したネイチャーガイドを試行する。



### 今年度成果



- ビオトープの整備が進んだ一方で、ガマの生育を制御できず開放水面がガマで覆われてしまったため、今後対応について検討する。
- 環境省から講師を招き自然共生サイト登録を目指すための勉強会を実施し、年度内に2回目の実施を計画した。登録に必要な生物の生息調査を大学等多様な主体と連携し実施した。調査は次年度の夏まで継続する。
- 観光コンテンツ作りの勉強会を踏まえて、トンボ観察会と秋のタカの渡り観察会を実施。タカの渡り観察会は有料としネイチャーガイドを試行した。化石の分布を調査し、化石と地層の観察会の翌年1月実施を計画した。

### 次年度以降の目指す方向性



- 地域の住民組織や観光事業者、環境NGO、大学などとの共創によって、
- ビオトープ整備によって、コウノトリの新たな生息地を創出
  - 次年度中の自然共生サイトの登録を目指し、環境の魅力を向上
  - 豊かな水環境の景観、生き物、化石などの資源を環境教育や観光に活用し、ほどよい賑わいを創出

問い合わせ先

認定NPO法人とくしまコウノトリ基金 担当:柴折 史昭  
電話:090-2825-6721 メール:info@t-stork.jp